

e 学校だより



□□□□

東

雲

□□□□

秦野市立東小学校 令和2年10月14日発行



地域の方のおかげで 5年生が稲刈り体験

13日（火）さわやかな晴天の中、伝統ある「あずまの里稲づくり体験教室（稲刈り）」を無事に行うことができました。

地域の世話人である大津次男さん、大津俊彦さんをはじめ、高橋連合自治会長さんや自治会や民生委員の方々のお力添えをいただきながら、地域伝承の「稲刈り」と「はざかけ」を楽しく体験することができました。クラスごとに田んぼに入り、鎌で稲を刈る子と刈られた穂を束ねる子が二人一組になって協力しての作業。大津さんのお話をしっかり聞き、地域の方のアドバイスもあり、鎌の扱いに気をつけ、稲を刈り進むとともに、穂を束ね逆さにして天日干し（はざかけ）にする貴重な体験、思い出づくりができました。



体験後、子どもたちに感想をたずねてみますと、「ここまで稲を育てて下さった世話人の方に感謝しています。」「刈っているうちにだんだんコツがつかめて楽しくなってきました」など、お世話になったみなさんへのお礼の気持ちを伝える場面もありました。最後に一瞬だけマスクをはずして集合写真を撮ると集まった皆さんが自然と笑顔になり、再びマスクをして「ありがとうございました」と声をかけている様子は、この稲刈りを通じた今年ならではの貴重な「ふれあい」となりました。

ウィズコロナの中で、短い時間でしたが、くさびになる思い出ができました。ご協力をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。

2年生がさつまいも堀り

7日（水）晴天に恵まれ、2年生がさつまいもの収穫を行いました。今年は、新型コロナウイルス感染防止のため、自分たちで苗植えを行うことができませんでしたが、スクールサポートスタッフの上村さんが植えて下さり、立派なさつまいもが実りました。

土の感触を楽しみながら、「あつたー」と喜ぶ声や、目を輝かせて上村さんに掘り方を教わる姿は、教室ではできない貴重な農業体験でした。お世話になった上村さんに「ありがとうございました」と感謝の気持ちをこめてあいさつをして、大切に収穫したさつまいもを持ち帰っていました。さつまいもの畑のとなりには、ダイコンが植えられていました。収穫の楽しさは、やっぱり子どもたちにとって思い出になるものと思います。

こうした農業体験ができる東小学校の自然豊かなお土地柄と地域の皆さんの農業への思いに感謝です。おかげさまで。

